

ステークホルダーから信頼を得る企業であるために

CSR

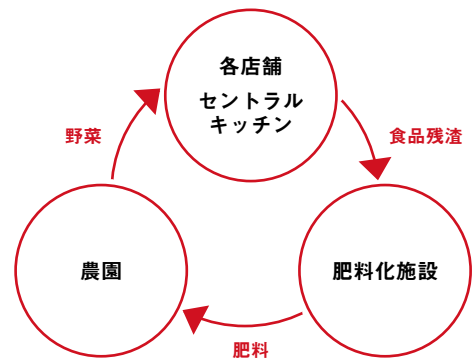
地域・社会に貢献する企業へ

ロイヤル経営基本理念に基づく健全な事業活動を通じて社会の発展に寄与し、幅広いステークホルダーから信頼を得る企業となることを目指しています。

食品残渣のリサイクルを推進

ロイヤルグループでは、食品残渣を肥料や飼料原料として再利用する、食品リサイクルを推進しています。

また、各店舗やセントラルキッチンで排出された食品残渣を堆肥化し、それを使用して育てた野菜などをセントラルキッチンで使用する「食品リサイクル・ループ」も実施しています。



DBJ BCM (事業継続管理) 格付を取得



2016年4月、ロイヤルホールディングスは日本政策投資銀行による「DBJ BCM(事業継続管理) 格付」において、外食業として初めて格付を取得しました。

被災地への支援



ロイヤルグループでは、東日本大震災や熊本地震の被災地などへの支援活動を行っています。

働きやすい職場環境への取り組み

従業員満足度調査を実施

グループ内全社を対象に、毎年、従業員満足度調査を実施。職場環境改善にいかしています。



「健康経営優良法人(大規模法人部門) ~ホワイト500~」に認定

ロイヤルグループは、持続的成長には「従業員の健康」という土台づくりが必須と考え取り組んでいます。定期健康診断受診率100%を5年連続で達成、産業医のフォローアップ体制を構築して有所見者に対し再検査受診勧奨や面接指導を継続実施しています。2017年、2018年には経済産業省と日本健康会議が推進する制度において「健康経営優良法人(大規模法人部門) ~ホワイト500~」に、認定されました。



2018
健康経営優良法人
Health and productivity
ホワイト500